



車いすを寄贈

株式会社西鶴から市に3台

4月27日、株式会社西鶴から市に3台の車いすが寄贈されました。西鶴が地域貢献の一環として行い、北川市長から山本社長に感謝状が手渡されました。北川市長は、「寄贈いただきありがとうございます。有効的に使わせていただきます」と話しました。



女子ボクシング世界チャンピオン

IBF女子世界ミニフライ級チャンピオンで、両親が市内在住の多田悦子さんが、4月15日、北川市長を表敬訪問しました。

多田さんは、WB A女子世界ミニマム級王座の10回連続防衛に失敗。昨年12月、新しいタイトルで返り咲きました。6月17日に神戸で初防衛戦を行います。

北川市長が「女子格闘技のパイオニアとして、がんばってください」と激励。多田さんは「ぜひ試合を見てください」と健闘を約束していました。



「壁面アート」完成

保護者や近所の人たちが協力

市立南幼稚園（下木田町）の古くなったブロック塀が保護者や近所の人たちの協力で、夢いっぱいの「壁面アート」に生まれ変わりました。

壁面アートは正門の両側約

250m。九條桂子園長＝写真右＝の小学校からの同窓生で会社経営の山田一夫さん＝同中央＝が下絵を担当。童話や動物などがカラフルに描かれています。

山田さんの取引先からペンキ



の提供を受け、近くの松元正勝さん＝写真左＝や保護者たちと3か月がかりで完成させました。「まちが明るくなった」と好評です。



異次元の空間・讃良立坑

南寝屋川公園の地下に3年がかりで完成した讃良立坑を見学しました。13階建てのビルがすっぽり入る大きさで、寝屋川流域の豪雨対策に威力を発揮します。

寝屋川北部地下河川（全長14.3km）の立坑で、内径35m、深さ47m。完成により大阪市の鶴見立坑まで6.6kmがつながり、20万㎡が貯水できます。

下が見えるグレーチングの階段は、スリル満点。やっと降り立った空間は、異次元の世界でした。



導水路を泳ぐ鯉のぼり

石津中町の寝屋川導水路で、大小、色とりどりの鯉のぼりがさわやかな風を受け、気持ちよさそうに泳いでいました。

石津校区協働協議会が「地域のシンボルに」と3年前から始めました。今年は例年の2倍、約60匹の鯉のぼりを掲げました。

鯉のぼりを楽しみにしている人も多く、協議会では「将来は、さらに上流部にまで広げたい」と意欲を見せています。



レンゲ畑で自然観察会

4月26日、高宮一丁目の農地で自然観察会が開かれ、市立東小学校2年生約90人がレンゲ摘みなどを楽しみました。

「高宮地区農地を守る会」が約30aを開放。「市自然を学ぶ会」のメンバーが草笛のつくり方などを指導しました。

児童たちは歓声を上げてレンゲ畑をかけまわり、「レンゲで首飾りをつくったよ」と目を輝かせていました。